

青森県医療的ケア児支援体制図

支援体制整備	人材育成	事業所等支援	普及啓発	家族支援
青森県小児在宅支援センター運営事業（障がい福祉課）【委託】				
①相談支援 ア) 支援機関への支援（間接支援） ウ) 市町村訪問支援	②人材育成 ア) 小児在宅サポーター勉強会	③調査・分析 医療的ケア児等事業所等受入状況調査	○センターHP等による 情報提供・ 情報発信	①相談支援 イ) 家族への相談支援（直接支援）
医療的ケア児支援体制 検討部会開催事業 （障がい福祉課） 県医療的ケア児支援体制検討部会の設置・運営	医療的ケア児の在宅生活支援事業（障がい福祉課）			
	②医療的ケア児対応看護師 技術習得研修 対象) 訪問看護事業所、 医療型短期入所事業所、 保育所等看護師	①医療的ケア児対応事業所 新規参入個別支援事業 ○訪問看護事業所対象 ○医療型短期入所事業所対象	③医療的ケア児 保育等受入 啓発事業 （こどもみらい課）	④医療的ケア児の 学びの充実に向けた 通学支援事業 ○通学支援事業検討会 ○通学支援の試行的実施 （教育庁学校教育課）
	医療的ケア児支援 ネットワーク促進事業 （障がい福祉課） ※隔年実施 養成研修・フォローアップ 研修の実施	医療的ケア児受入促進事業費補助金 （障がい福祉課）		
医療的ケア児 支援体制整備に 係る市町村合同 研修会 （障がい福祉課・ 小児在宅支援セン ター）	医療的ケア児保育支援事業 （こどもみらい課） 市町村が実施する保育所等 看護師派遣、その他の医ケア児 に資する事業に係る費用の補助			
	特別支援学校における医療的ケア実施体制整備事業 （教育庁学校教育課）			
	○医療 的ケア 運営協 議会	○指導医の巡回指導等 ○医療的ケア実施校連絡協議会 ○教員・看護師等の医療的ケア関係者への研修		

医療型短期入所
事業所の
受入れ体制強化

県として課題と感じていること

1 課題

- ・医療的ケア児 170 人に対し、医療型短期入所事業所数が十分とは言えない。
- ・医療的ケア児者の保護者等に、レスパイト支援は必要不可欠である。
- ・医療型短期入所事業所のある地域に偏りがあり、重い医療的ケア児者に対応できるところはさらに限定的。
(現状) 津軽圏域及び下北圏域に医療型短期入所事業所がない。青森 3、八戸 3、西北五 1、上十三 2
病院 3、老人保健施設 4、あすなろ・はまなす 2
- ・療育福祉センター運営あり方検討会において、基本方針として、人工呼吸器を装着する等症状が重い医療的ケア児者について、医療機関等での確実な受入れが可能となるよう連携を強化することとした。

2 今後の方向性

引き続き医療型短期入所事業所の開設支援を行い、受入可能な人数を増やしていくとともに、重い医療的ケア児を受け入れることができる病院等に医療型短期入所事業所の指定を受けてもらい、確実に受け入れてもらえるための伴走支援等を検討していきたい。

(参考) 鳥取県の事例

※今年 7 月に視察

(1) 病院等の医療型短期入所事業所への経費助成

- ・入院診療報酬と医療型短期入所の障害福祉サービス費との差額
- ・看護師の人件費相当額 等

(2) 医療型短期入所利用時に見守りを行うヘルパー等派遣の経費助成